

厚生福祉常任委員会 視察研修報告

平成24年10月15日～17日

委員長 佐藤 守正

参加者▶厚生福祉常任委員(佐藤、半澤、
今村、宮田、関、白井、岸野)
田村議長
健康福祉課課長・関
議会事務局・南雲 以上10名

視察先▶長野県:信濃町・飯綱町・茅野市・川上村

埼玉県:小鹿野町

群馬県:昭和村



視察先自治体と視察目的

1 長野県・信濃町

福祉保健行政全般、特に介護保険については保険料の据え置き、保険料の独自減免制度や利用者負担の軽減措置の実施など、町が独自に行っている施策の内容。

2 長野県・飯綱町

ここは国保行政に独自色を出している町という事なので、その内容と実施方法を知るため。

3 長野県・茅野市

「茅野市地域福祉計画」である「第2次福祉ビーンズプラン」の内容と活動状況について。

4 長野県・川上村

山間過疎の限界集落から現在の豊かな高原野菜の集中生産地になるまでの経過と、独自に取り組んでいる福祉施策について。

5 埼玉県・小鹿野町

町立小鹿野中央病院を核とした地域包括医療ケアシステムを学ぶため。

6 群馬県・昭和村

野菜王国ということで産業構造は湯沢とは大きく異なるが、人口規模がほぼ同じのこの町の保健福祉行政を学ぶため。

どの自治体も充実した資料を用意し、丁寧に迎えて頂きました。改めて感謝いたします。参加議員全員が視察報告書を提出し、それを小冊子にまとめてあります。